

家庭用及びこれに類する電気機器の安全性－

第 2-30 部：ルームヒータの個別要求事項

正 誤 票

区分	位 置	誤	正
本体	5.3	19.の試験に用いられる機器は…， 29.の試験の後に 22.及び 24.の試験を行う。	19.の試験に用いられる機器は…， 29.の試験の後に 22.24 の試験を行う。
	7.12.1	反射板の掃除ができる可視赤熱放射ヒータは，反射板の掃除の仕方を明記しなければならない。	(削除)
	19.103	繊維材料をヒータに接触させて，ストリップが上面と正面を床まで覆うようにする。ヒータが壁から離して置く構造の場合，又はヒータと壁のすき間が 30 mm を超えて，水平距離が次の場合 － 任意の二つの固定点の間，スペーサの間が 200 mm を超える場合， － 若しくはそれらの固定点又はスペーサとヒータの端との間の距離の水平成分が 100 mm を超える場合，さもなければ， …。	次の場合，ヒータの裏面を床までストリップで完全に覆うようにする。 － ヒータが壁から離して置く構造の場合， － 固定形ヒータにおいては，ヒータと壁の間のすき間が 30 mm を超え，かつ， ・ 任意の二つの固定点又はスペーサの間の水平距離が 200 mm を超える場合，又は ・ 任意の固定点又はスペーサとヒータの端との間の水平距離が 100 mm を超える場合 そうでなければ， …。
	25.7	建築現場で用いるヒータの電源コードは， … (コード名称 245 IEC 60065) …。	建築現場で用いるヒータの電源コードは， … (コード名称 60245 IEC 66) …。

平成 19 年 1 月 5 日作成